

プロジェクトマネージャの 進捗報告準備の効率化支援



- 発表者 : 弦間 健（株式会社インテック）
- 研究員（リーダー） : 大野 勇樹（株式会社日立ソリューションズ・クリエイト）
- 研究員 : 堀口 真二郎（テックスエンジニアリング株式会社）
- 研究員 : 日比 秀二（株式会社デンソー）
- 主査 : 山田 淳（株式会社東芝）
- 副主査 : 田中 桂三（オムロン株式会社）
- アドバイザー : 中森 博晃（パナソニック株式会社）

目次

1

なぜ P Mの進捗報告準備の効率化？

2

どうやって効率化を図るのか？

3

どのくらい効率化ができたのか？

4

まとめ

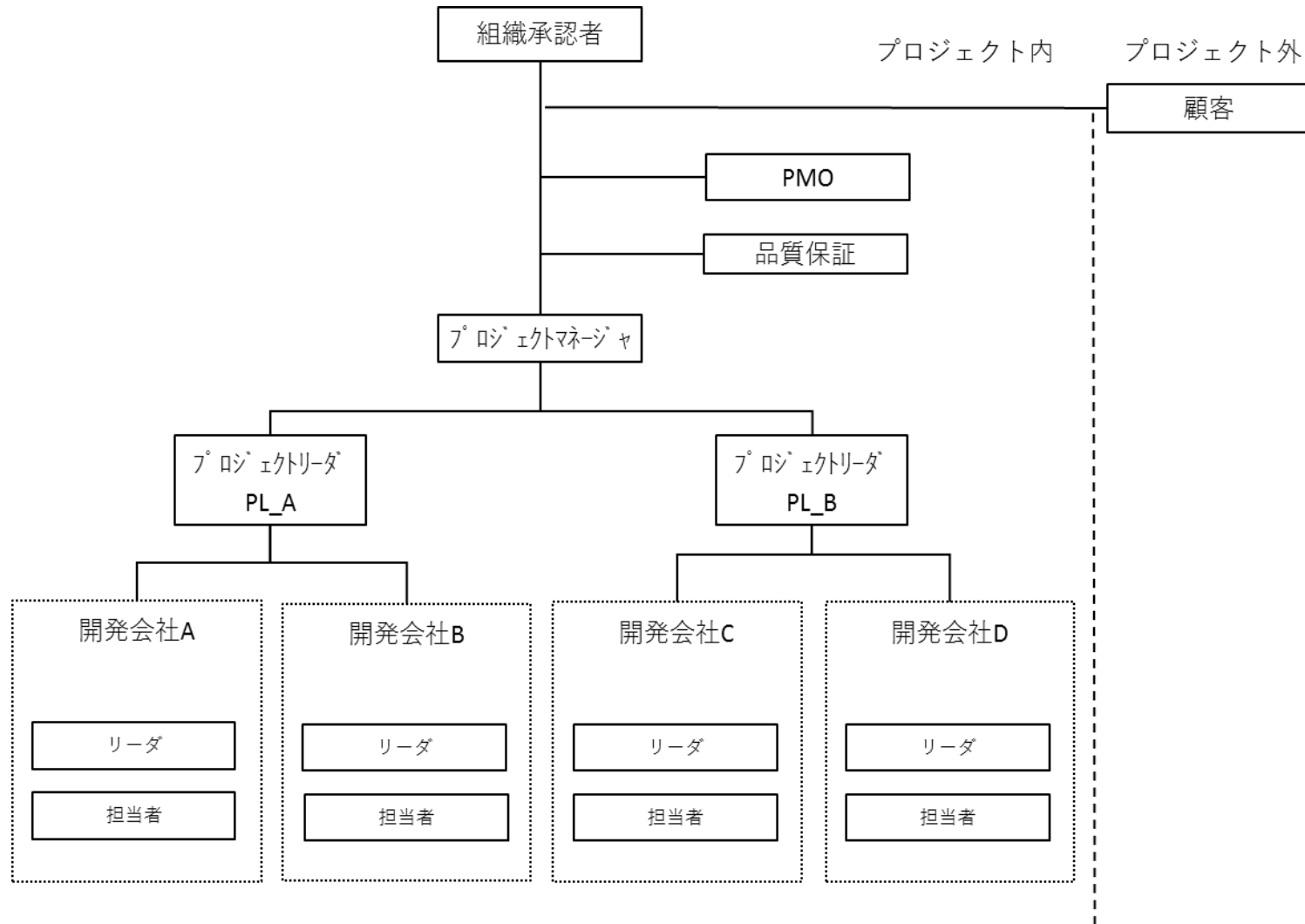
1. なぜPMの進捗報告準備の効率化？



P Mの進捗報告会が多い



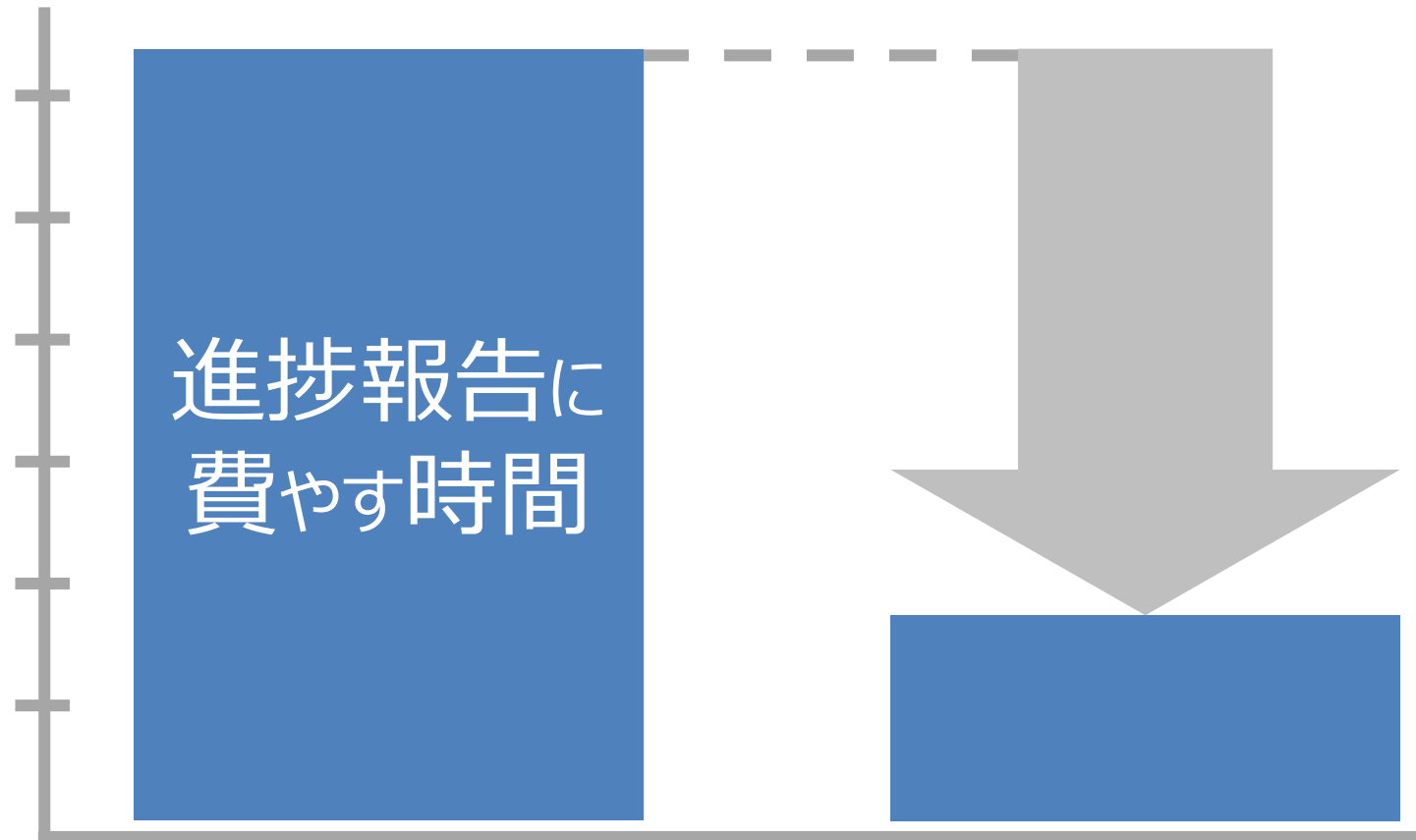
特に大規模プロジェクトのPM



本来やるべき作業に時間を使えない



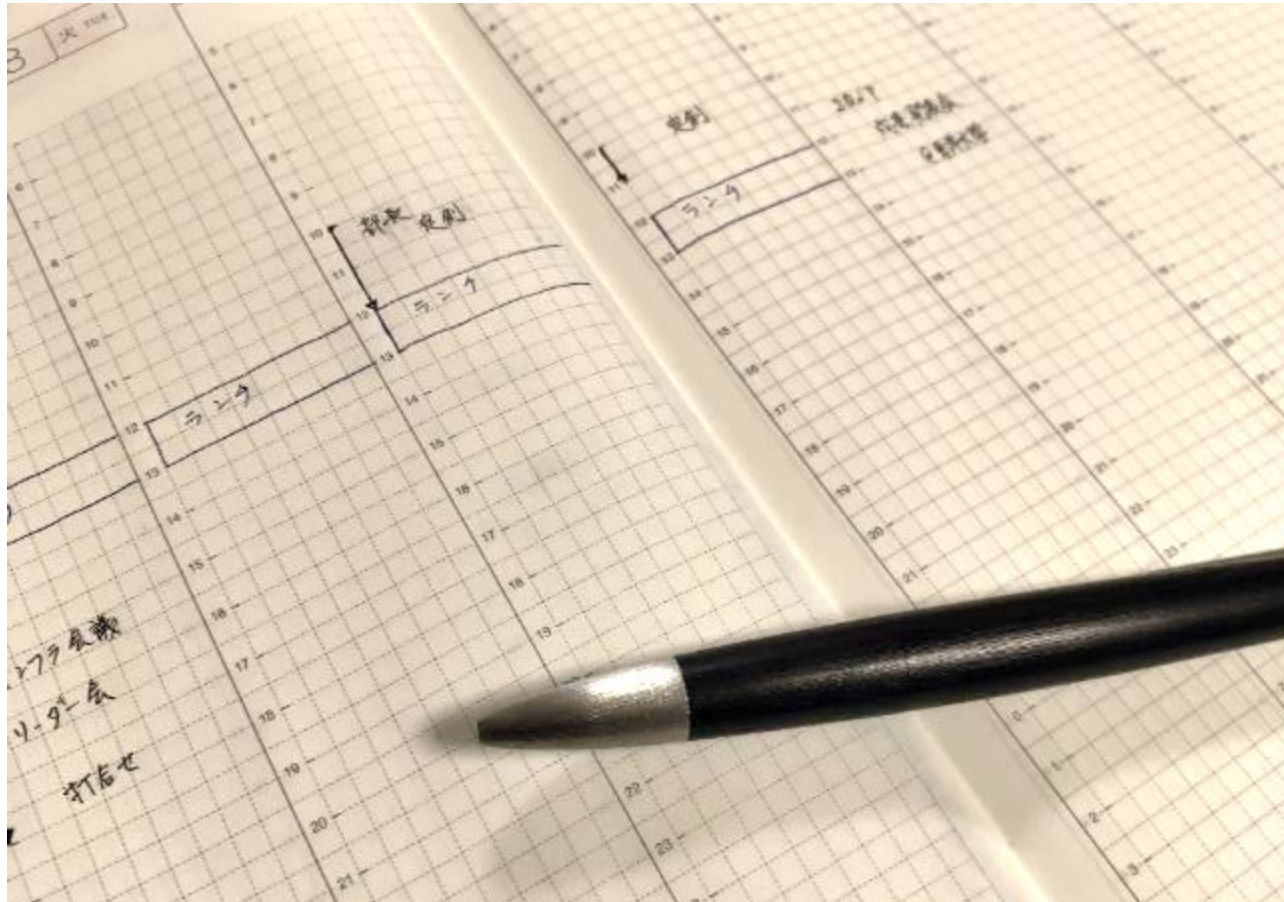
進捗報告に費やす時間を減らしたい



2. どうやって効率化を図るのか？



案 1 : 進捗会を減らしてみる



似たような進捗報告をしている



進捗報告会は 1 回じゃダメなんですか？



©2019日科技連

実際に言ってみた

進捗報告会は1回でいいですよね？



©2019日科技連

怒られました



会社には、それぞれルールがある



案 2 : 進捗資料作成を効率化



進捗資料作成



会議

案 2 : 進捗資料作成を効率化



進捗資料作成

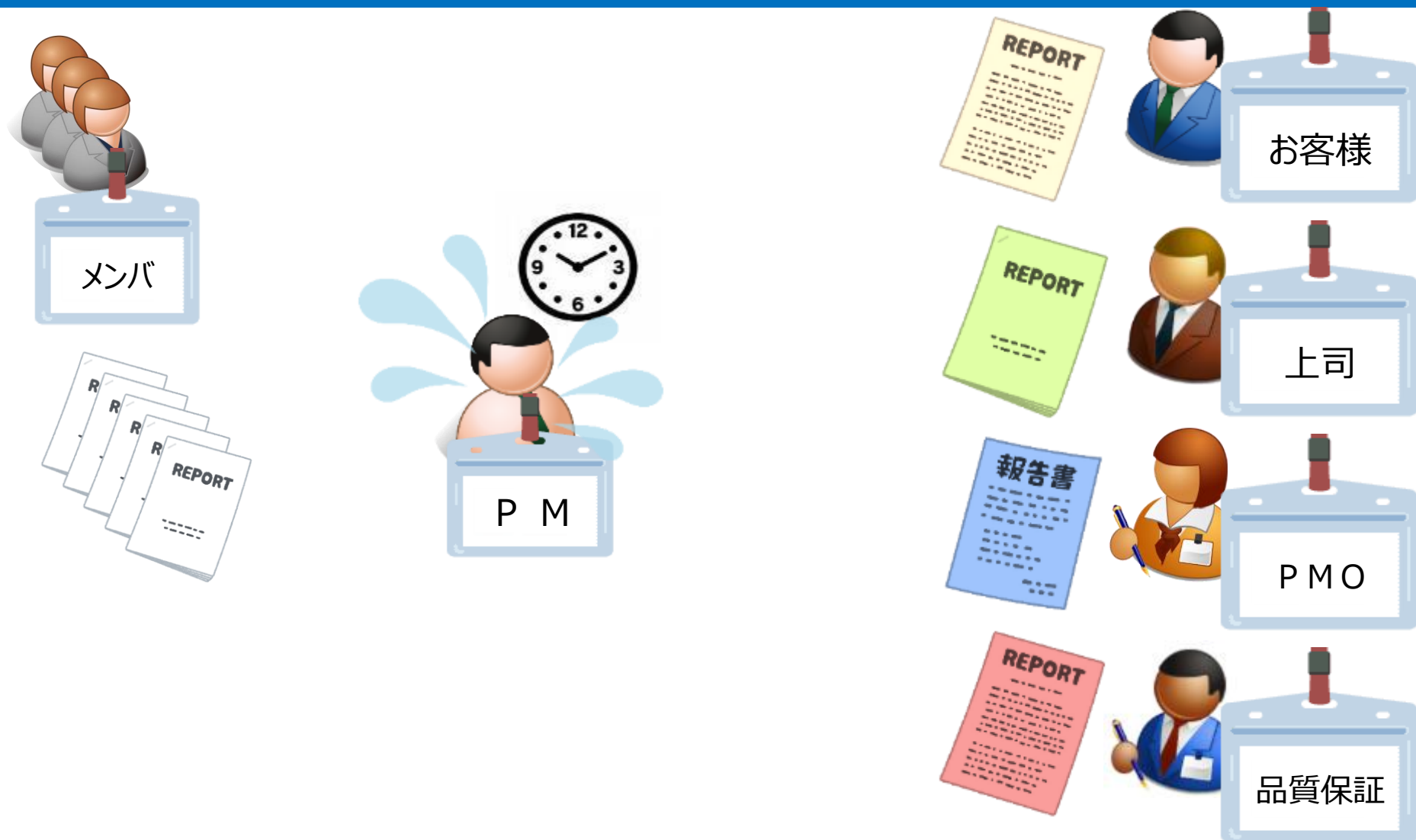


会議

進捗資料作成の何が大変なの？



常にオーダーメイドの報告資料



報告資料を統一してはどうですか？



要件通り、予定通り使えますか？



お客様



プロジェクトは赤字になっていないか？



上司



説明できる内容でお願いします



P M O



品質はどうなっていますか？



品質保証

会議頻度、資料精度はそのまま



進捗資料作成



会議

できることをやろう



オーダーメイドの何が大変？



たくさんの報告内容を1つに集約するのが



相手に合わせて報告内容を変更するのが



相手に合わせて報告内容を取捨選択するのが

進捗資料はExcel が主流！？

全てExcel

63.6%

7社

一部Excel

36.4%

4社

Excel以外

0社

現場の声 × Excel



オーダーメイドの何が大変？



たくさんの報告内容を1つに集約するのが



相手に合わせた報告内容の変更するのが



相手

進捗資料はExcel が主流！？

全てExcel 63.6% 7社

一部Excel 36.4% 4社

Excel以外 0社



Microsoft Office Excel



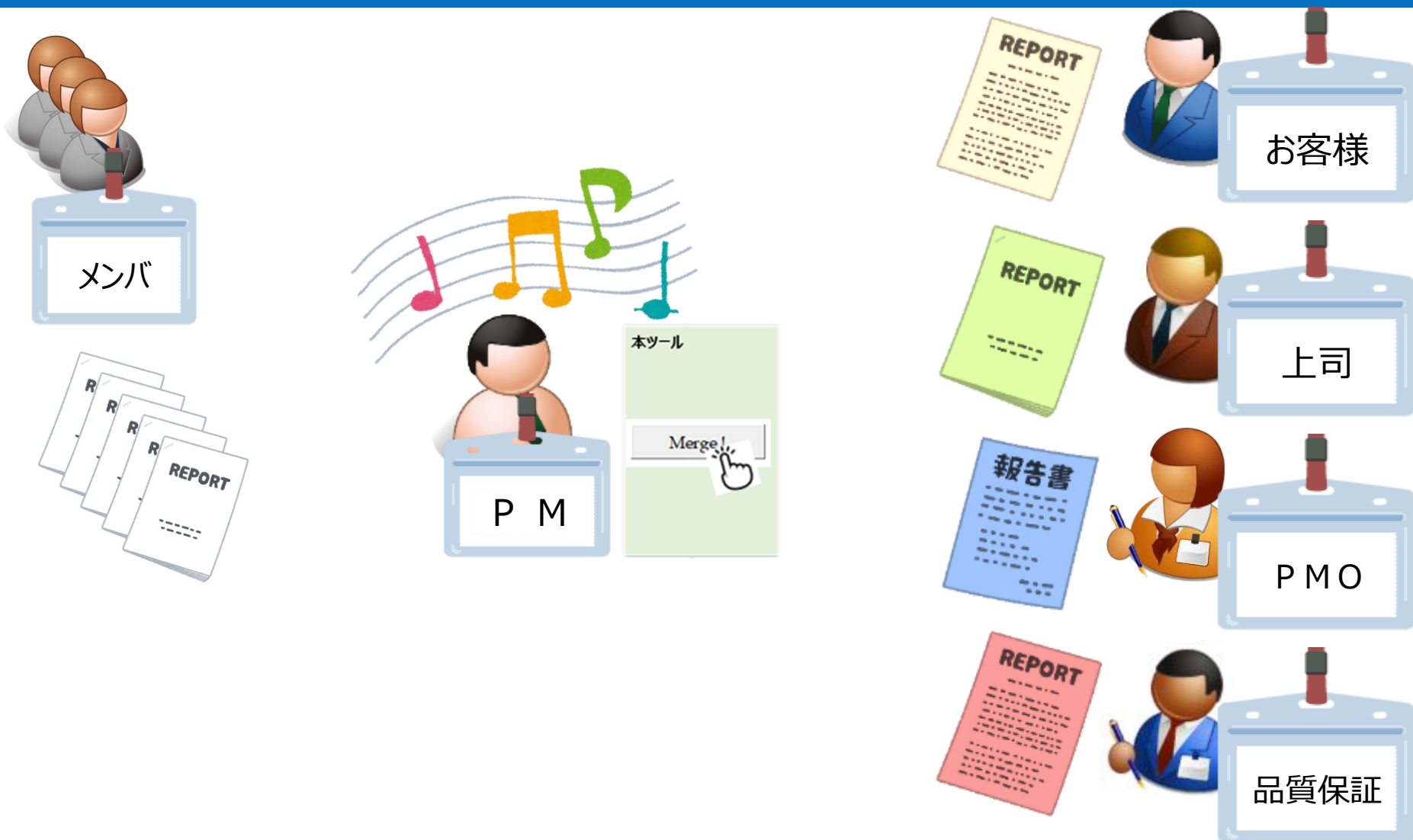
Excelツールで解決しますか？

OK

22/30

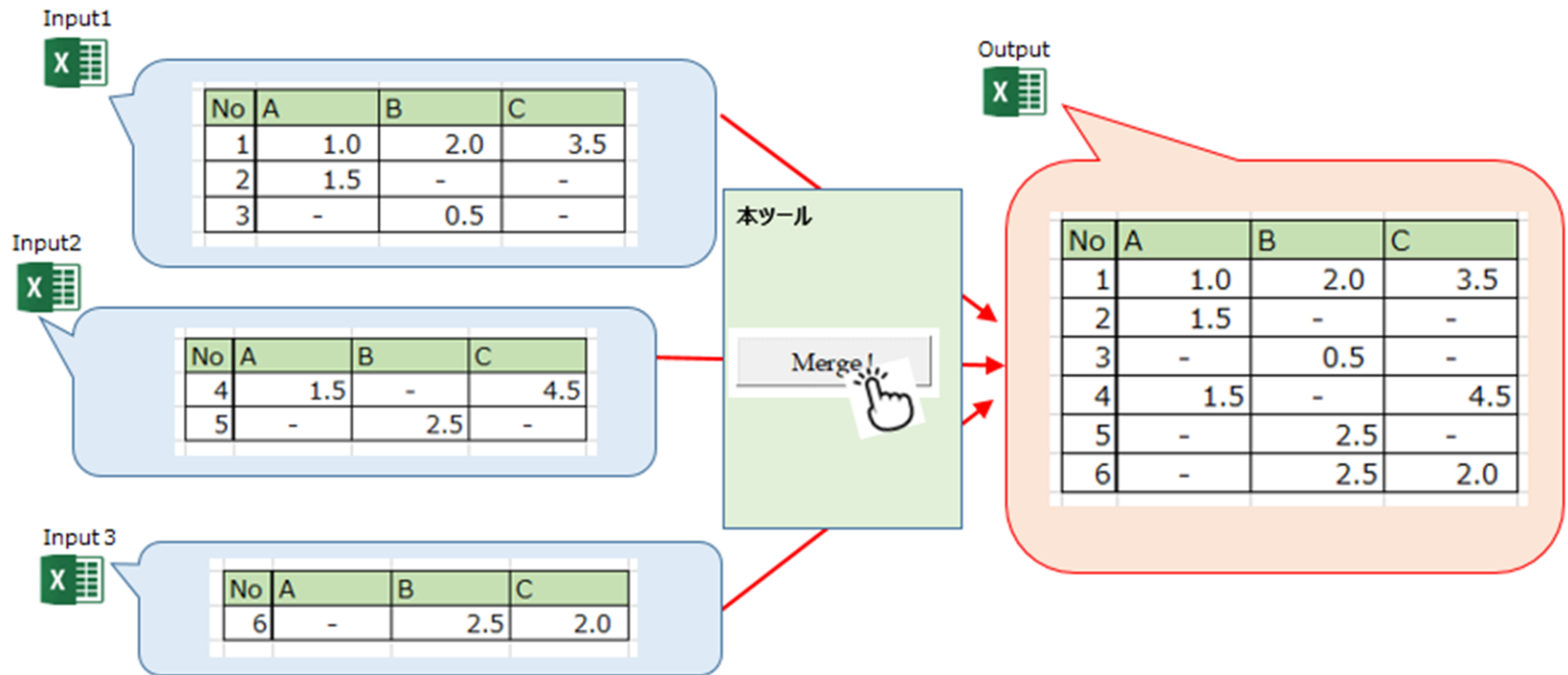
C S M A法の提案

Connect Similar Materials Automatically



機能 1 : マージ

たくさんの報告内容を 1 つに集約するのが



機能 2 : 転記

たくさんの報告内容を 1 つに集約するのが

Input



	A	B	C
11			
12		問題なし	
13			

本ツール

Edit !



Output



	Q	R	S
20			
21		問題なし	
22			
23			

機能3：変換

相手に合わせた報告内容の変更するのが

Input



	A	B	C
23			
24		10	
25			
26			

Output



	E	F	G
23			
24		☀	
25			
26			

本ツール

Edit !



変換条件例

	上限	下限	上限	下限	上限	下限
条件	12	9	8	5	4	1
変換	☀		☁		☔	

機能 3 : 変換

相手に合わせた報告内容の取捨選択するのが

Input



	A	B	C
11			
12		-3	
13			
...			

Output



	L	M	N
21			
22		0	
23			
...			

本ツール

Edit !



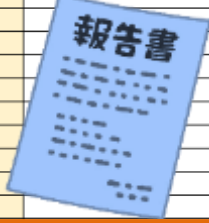
変換条件例

	上限	下限	上限	下限	上限	下限
条件	10	6	5	0	-1	-5
変換	10		5		0	

実際のツール画面

[illegible]

入力出力はN : Nで設定可能

Input				編集タイプ	Output			
フォルダパス(絶対パス)	ファイル名	シート名	Inputセル		フォルダパス (絶対パス)	ファイル名	シート名	Outputセル
								
								
								

Manual Merge Edit List





3. どのくらい効率化できたのか？



効果の検証方法



実際にツールの設定 2 時間



大規模プロジェクトを想定した期間
(3 0 か月 (= 1 2 0 週))



机上シミュレーションで測定

シミュレーションの検証結果

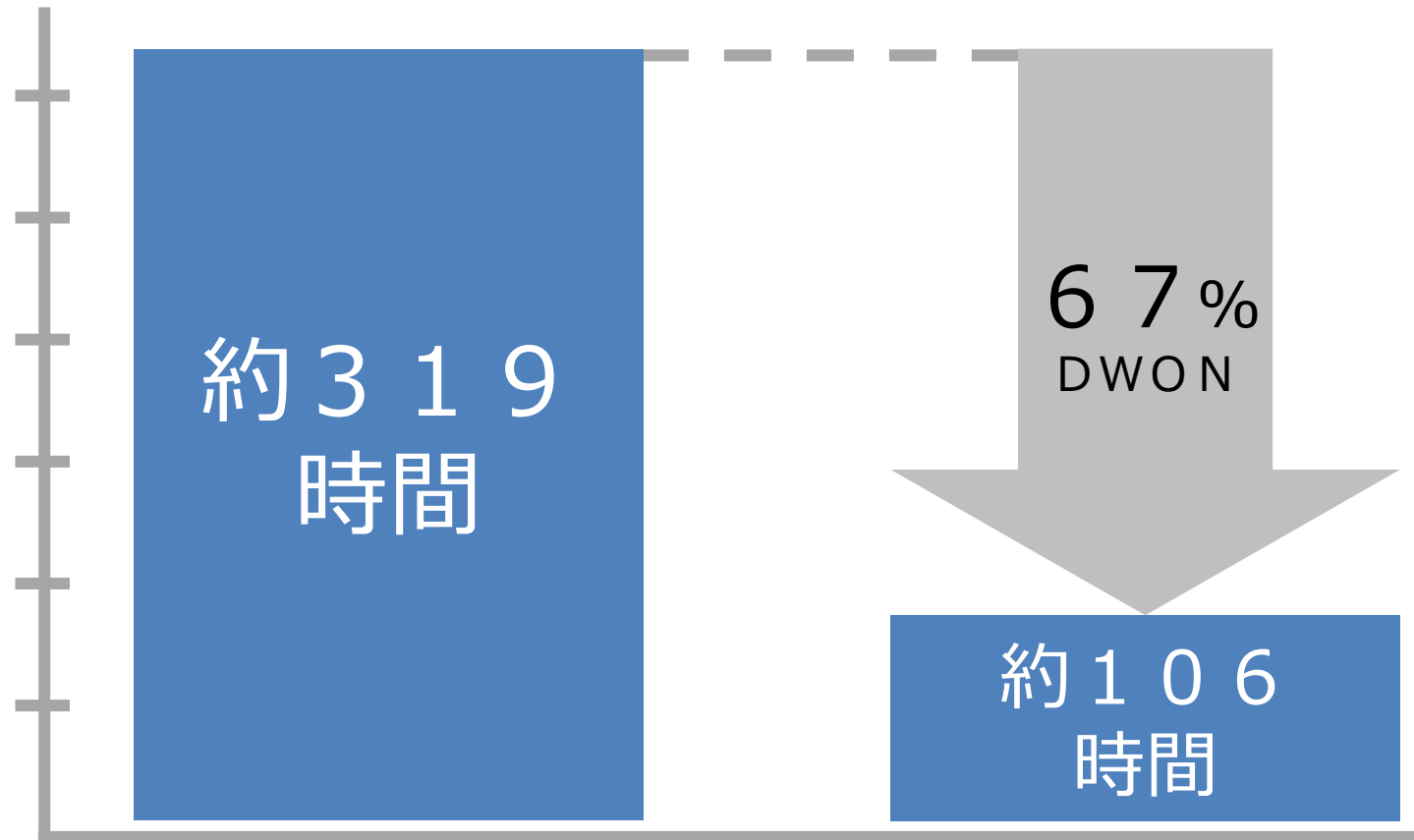
NO	対象	頻度[回]	導入前		導入時	
			準備時間[時間]	PRJ[時間]	準備時間[時間]	PRJ[時間]
①	組織承認者	1/月	1	30	0.33	10
②	品質保証部	7/PRJ	1.33	9.33	0.33	2.33
③	PMO	1/週	1	120	0.33	40
④	顧客	1/週	1.33	160	0.33	40
⑤	ツール設定	7/PRJ	0	0	2	14
			計	319.33	計	106.33

削減分

213

時間

シミュレーションでの削減効果



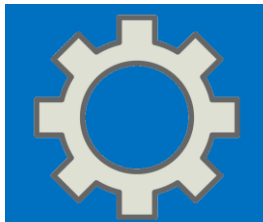
まとめ



各社にあるExcelを利用



どのフォーマットでもOK



面倒な設定は最初だけ



ツール手順書付き